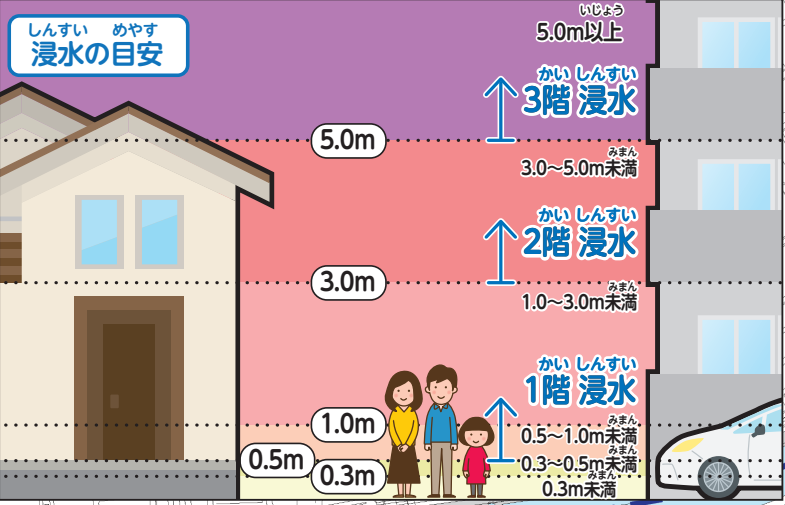
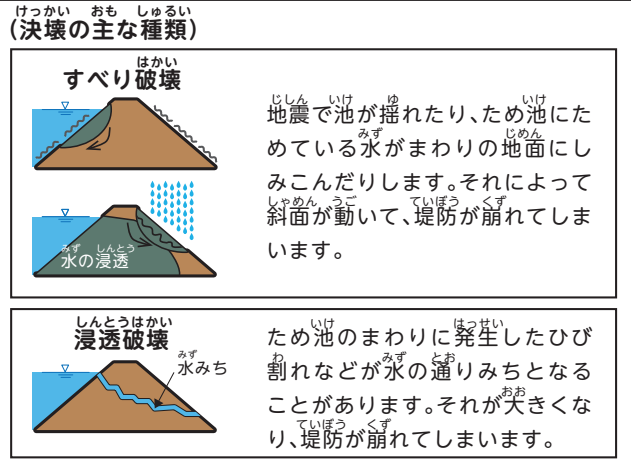


斜め線のあるところは
名古屋市の外です。
(浸水深は表示しません)

(説明文)
「ため池ハザードマップ」は、ため池(普段水をためてある池)のまわりがくずれて水があふれたときの予想です。
・地震などで池のまわりがくずれて、水があふれることがあります。
・大雨がふると水が普段より多くなります。そのときは、予想よりも多くの場所に水があふれることもあります。
・書かれているため池が、普段(地震や大雨がない時)から危ないわけではないです。

(ため池に異常な現象がみられたとき)
このマップに書かれた、ため池の水があふれる場所を確認してください。
次のようなときは、すぐに安全な場所へ移動してください。
▶ため池が普段のようすと違うとき(池の周りの地面にひび割れができる、地面から水が湧き出す)
▶市から逃げるように呼びかけられるとき



凡 例				
決壊後にあふれた水が来る時間	区内(区のさかいめ)	学区界(学区界はおおよそです。詳しくは、各区役所へきいてください。)	区役所	支所
アンダーパス	道路や線路の下などをくぐる道路のこと。地面よりひくいところがあるので、大雨のときは、水がたまって通れなくなる。			
土砂災害(特別)警戒区域	がけ崩れなどがおこるかもしれない危ない場所			